

# 市長定例会見

2026年6月25日

1. Spotlight Singapore in Kobe 2026の開催

2. 医療的ケア児者の家族を支える

～ 在宅レスパイト支援 ～

# **Spotlight Singapore in Kobe 2026 の開催**

# 開催に至った背景

2025年8月 シンガポールビジネスオフィス設置

- ➡ 政府機関との情報交換や企業の誘致活動が活発になりシンガポールとの関係が強化

2026年 外交関係樹立60周年

更なる関係強化へ

日本では東京につぐ2都市目

シンガポールが行う国際交流事業である

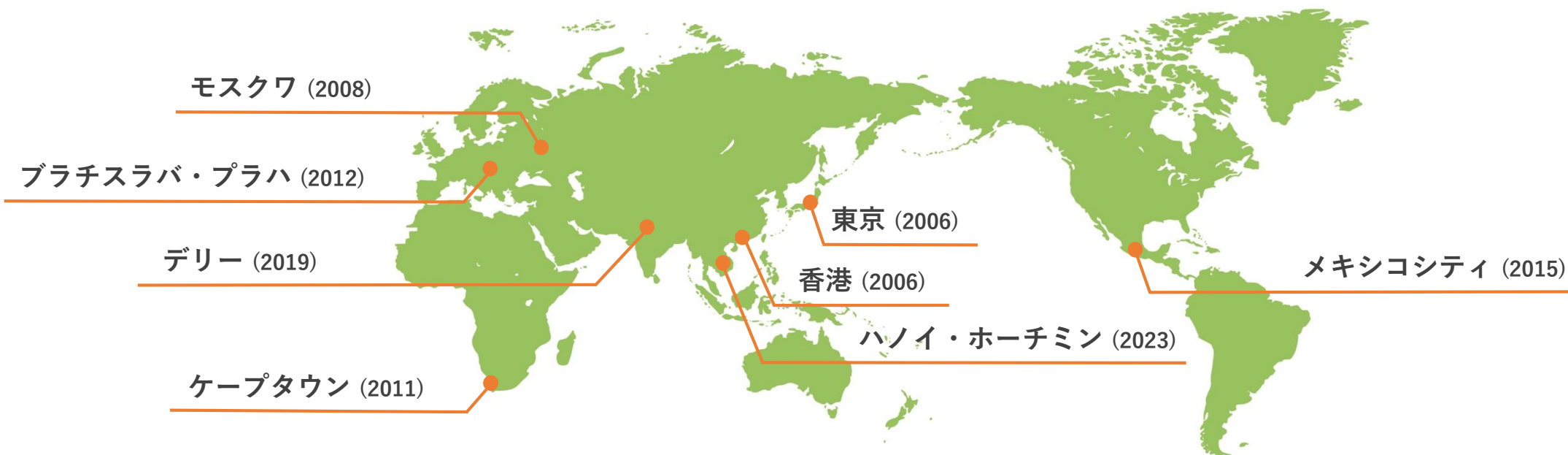
Spotlight Singaporeの神戸開催が決定



SINGAPORE - JAPAN  
DIPLOMATIC RELATIONS  
1966 - 2026

# Spotlight Singapore (2006年～)

- シンガポール政府が主導して行う、  
経済交流や文化交流の促進を目的とした国際交流事業
- 主催はThe Rice Company Limited
- 世界10都市（首都クラス）で開催実績（全8回）



# これまでの開催の様子

オフィシャルオープニング



パネルディスカッション



ビジネスカンファレンス



産業団地視察



文化交流



市中視察



# Spotlight Singapore in Kobe 2026

BE KOBE

開催期間 | 2026年12月1日(火)～6日(日)

参加者 | 200名以上

(シンガポールから政府や企業関係者等)



日付	プログラム(予定)
12月1日	・ ウェルカムレセプション
12月2日	・ 文化交流 (ミュージカルアート披露) ・ 市内視察 (神戸の歴史学習)
12月3日 ～4日	・ オフィシャルオープニング ・ ビジネスプログラム (ビジネスマッチング・パネルディスカッション、神戸医療産業都市への訪問 等)
12月5日 ～6日	・ 神戸の文化体験ツアー (有馬温泉等)



# SPOTLIGHT SINGAPORE IN KOBE 2026



Organised by



Arts Producer & Curator



Business Accelerator



Supported by



Little Creators



Official Japan Secretariat



Business Programme Partner



In Celebration of

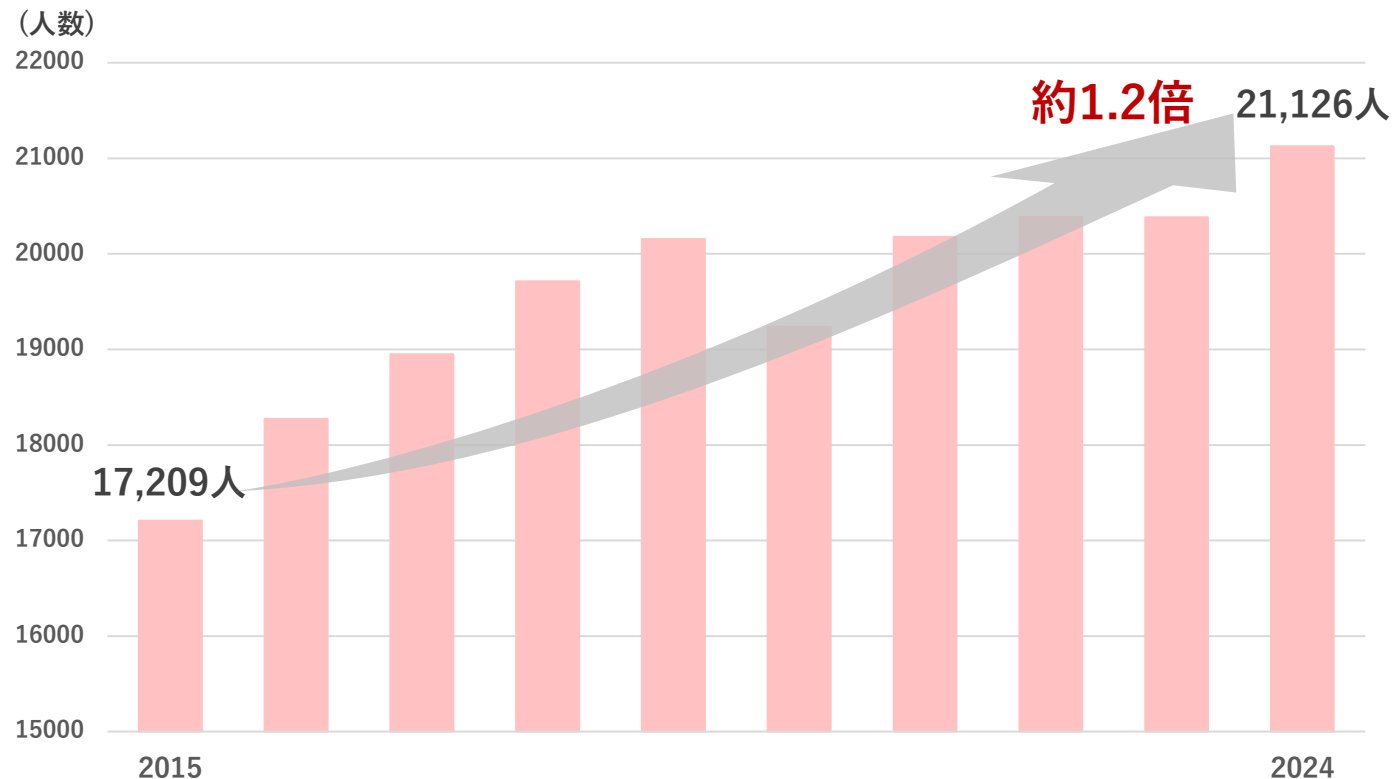


医療的ケア児者の家族を支える  
～在宅レスパイト支援～

# 増加する医療的ケア児

## 全国の医療的ケア児※(在宅)の推計値

※日常生活でたん吸引や経管栄養等を行う必要がある児童



出典：こども家庭庁「全国の医療的ケア児(在宅)の推計値」より神戸市作成

- 医療技術の進歩により  
医療的ケア児が増加
- 心身の状況等に応じて、  
適切な支援を受けられる  
ようにすることが課題



医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律が施行（2021年6月）

# 関係機関との連携による支援

医療福祉サービス

[ 主な取組み ]

訪問看護等の支援

ショートステイ等の支援

相談支援

[ 主な取組み ]

電話相談・必要な支援の案内

サービス利用の計画・調整

保育所・学校等

[ 主な取組み ]

看護師の派遣調整

自立・社会参加への支援

# 在宅ケアにおける家族の負担

○ 24時間365日命と向き合う日々

## [ 健康面 ]

- ・ 体調変化の察知
- ・ 医療機器の使用
- ・ 急変時の即時対応 等

心理的な負担



## [ 日常生活 ]

- ・ 食事・入浴・排せつ等の介助
- ・ 定期的な寝返り介助 等

身体的な負担



## [ 社会生活 ]

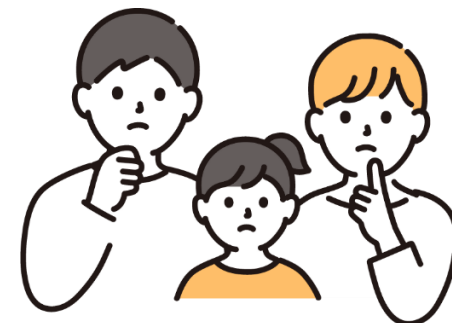
- ・ 福祉サービス・学校等と連絡調整
- ・ 移動時の送迎
- ・ 医療機器等の搬出入 等

時間的な負担



# 更なる家族への支援

- 見守りのため、仕事や外出に制限がある
- 1人で全ての責任を負っており、孤独を感じる
- いつ急変するかわからず、気が休まらない



不測の事態のリスクが高まる

家族の一時的な休息「レスパイト」をとれる機会の拡充が必要

# 在宅レスパイト支援（2026年7月1日～）

## ○ 家族に代わり訪問看護事業者が 一時的に見守りを行う支援の新設

### [ 概要 ]

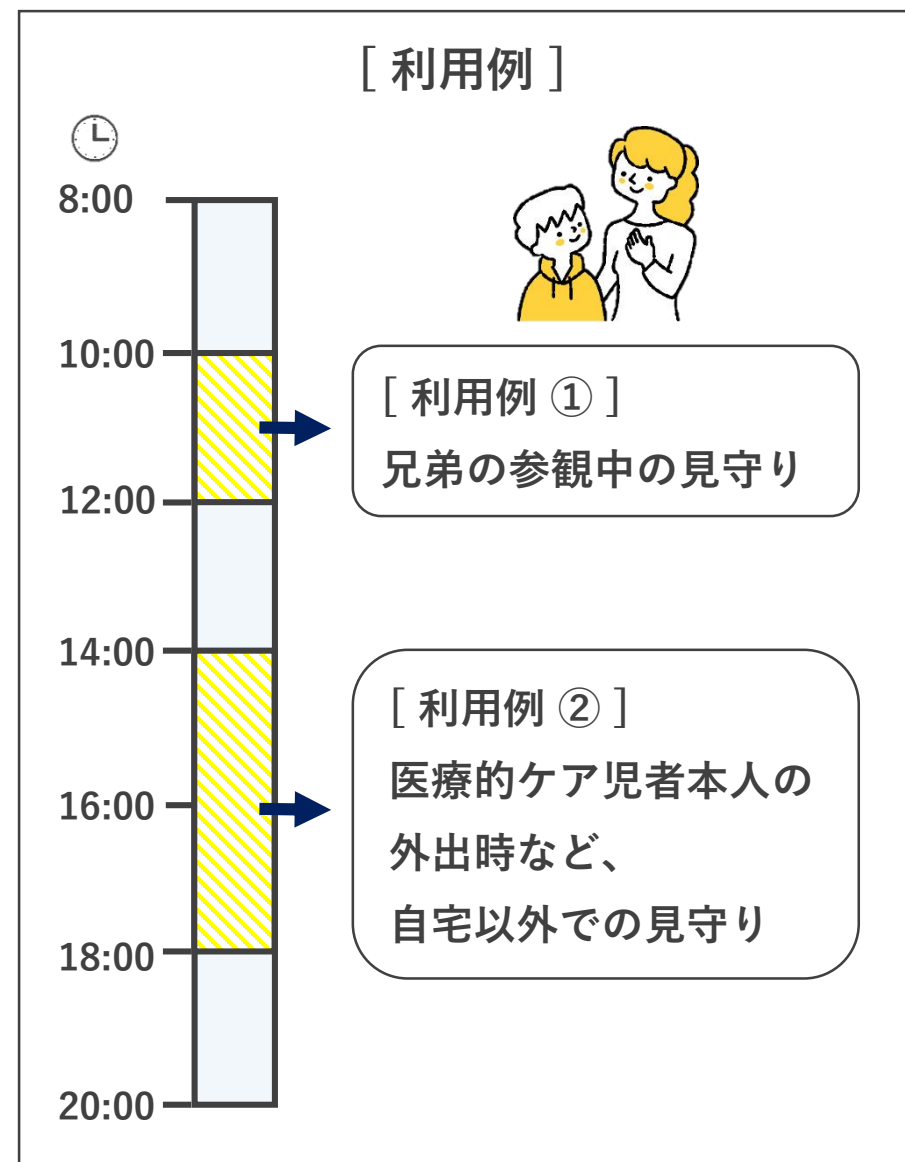
対 象 | 訪問看護利用中の医療的ケア児者の家族

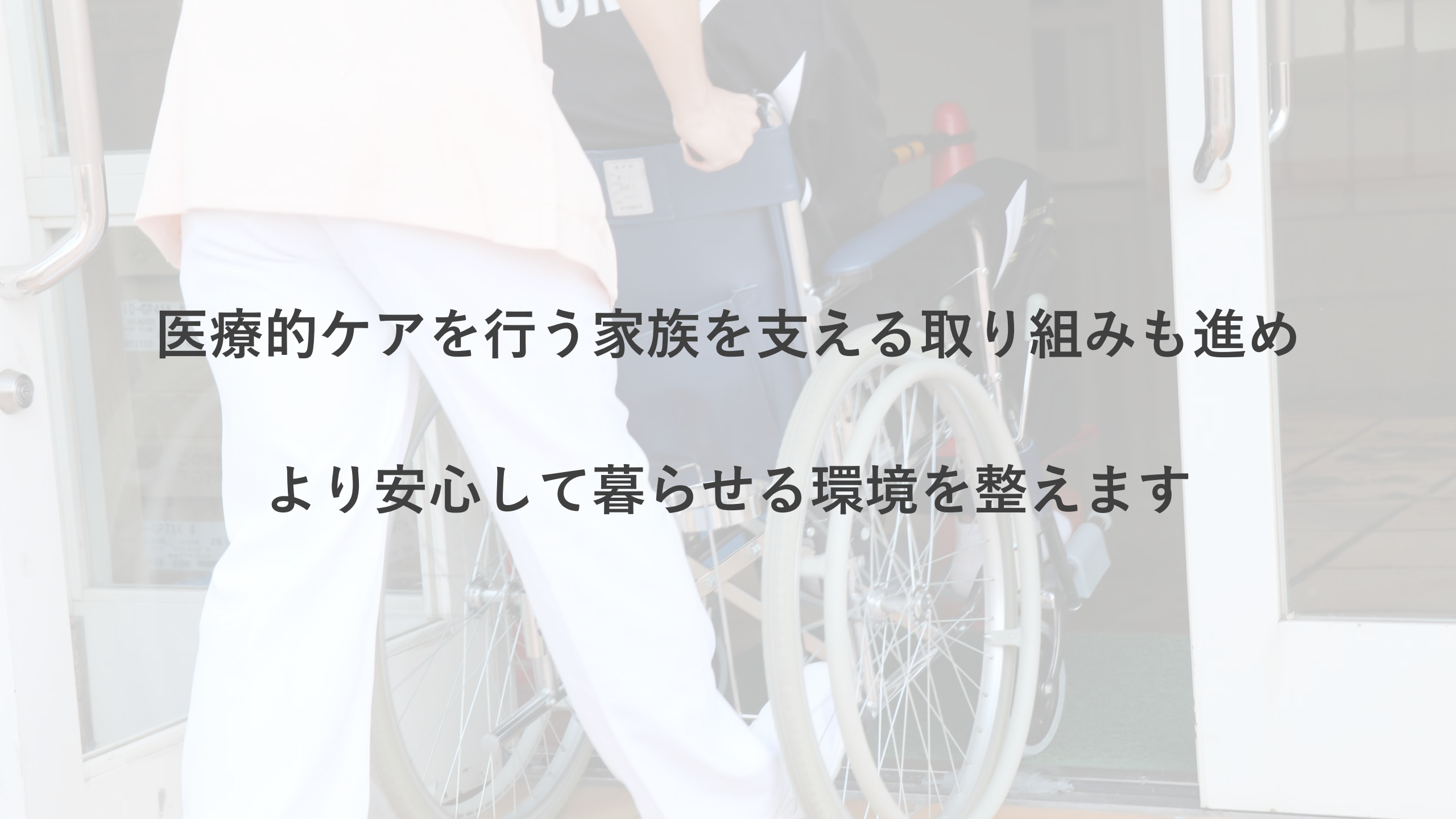
内 容 | 自宅や外出先での見守り・介護等

利用時間 | 1人あたり年間96時間

1回あたりの利用上限なし

個人負担 | 800円/時間（1割負担）



A person wearing a white lab coat is pushing a wheelchair through a doorway. The wheelchair is blue and has a white seat. The person's hands are on the handles of the wheelchair. The background is slightly blurred, showing the interior of a room with a fire extinguisher and some equipment.

**医療的ケアを行う家族を支える取り組みも進め**

**より安心して暮らせる環境を整えます**